



地区GLTクラブ役員研修

337-D Lions Clubs International

グローバル指導力育成

ライオンズクラブ国際協会グローバル指導力育成チームの目的は、**ライオンズのリーダー**を発掘し、教育し、動機を高め、そうして育成したライオンズにおけるリーダーとなり得る人材を拡充することにあります。

グローバル指導力育成



ライオンズのリーダーとは？

GLT（グローバル指導力育成）の事業

- 各種研修・ワークショップ・交流会の実施
- 地区GLT青年アカデミー設立
(地区内の次世代リーダーの発掘・育成)

① 組織運営（GAT・GMA）

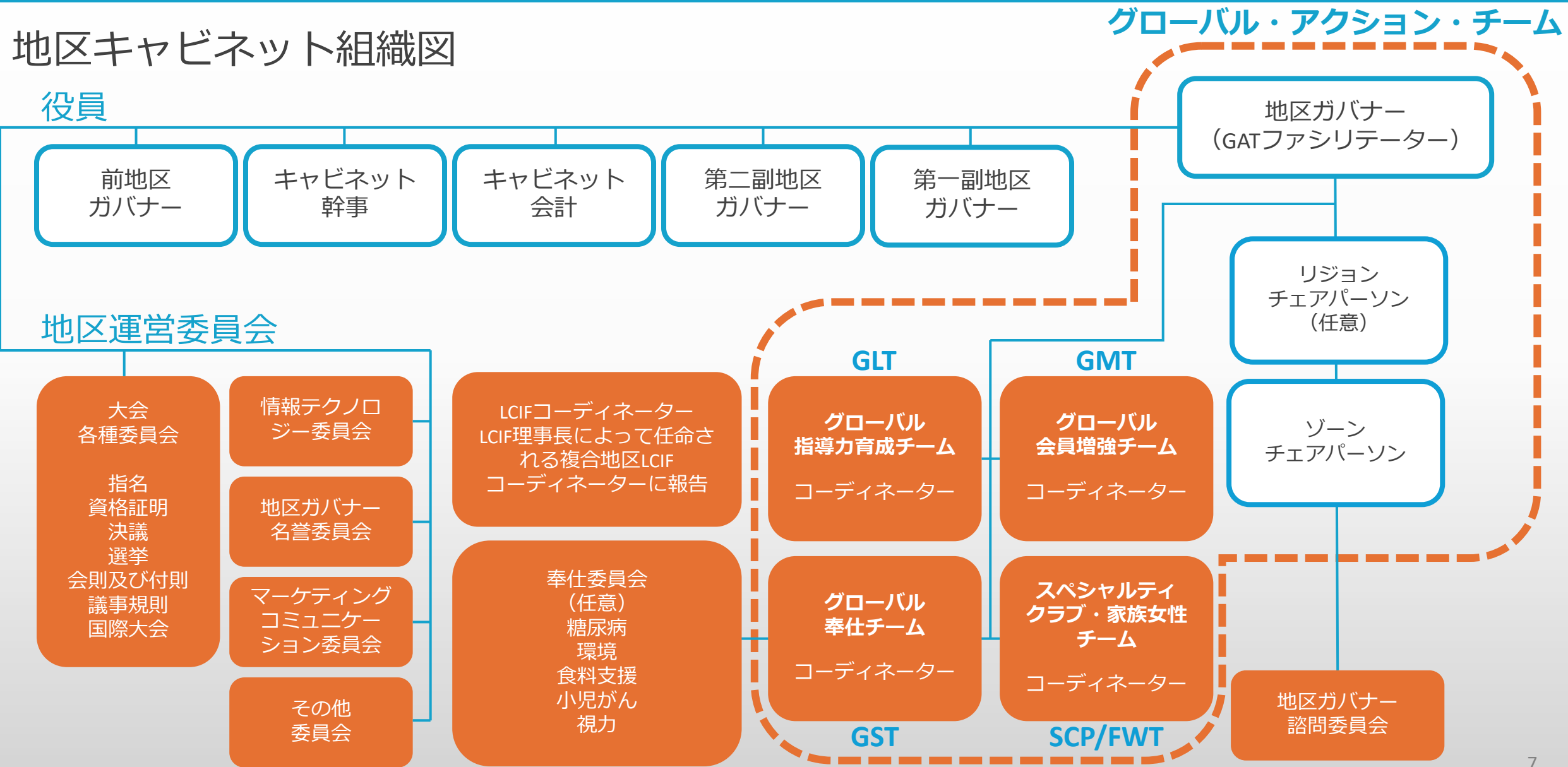
② リーダーシップ（GLT）

GAT

グローバル・アクション・チーム

ライオンズクラブの組織

地区キャビネット組織図



グローバル・アクション・チーム（GAT）

新会員増強・退会者防止

**会員増強
GMT**



クラブ支部・キャンパス支部

**女性会員/家族
SPC・FWT**



行動の中心
クラブ

指導力育成の機会

**指導力育成
GLT**



熱意ある事業への支援

**奉仕
GST**



- ① 指導力育成（GLT）
- ② 会員増強（GMT）
- ③ 奉仕（GST / SCP・FWT）

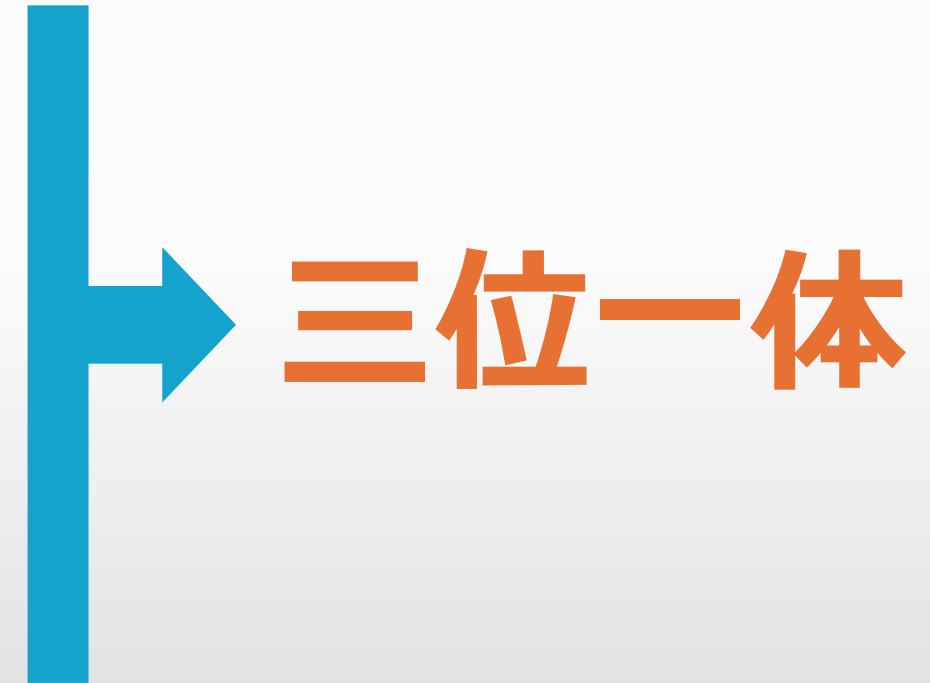
GAT（グローバル・アクション・チーム）



① 指導力育成（GLT）

② 会員増強（GMT）

③ 奉仕（GST・FWT）



三位一体

クラブ会長



クラブを活性化し、
持続可能なクラブに導くリーダー

クラブの役員



クラブ会長を支えるリーダー

ライオンズの会員



地域や企業のリーダー

リーダーシップ

リーダーシップ



組織の共通の目標に向け、
人々に**行動と努力を促す**こと

リーダーシップ

リーダーシップ



PM理論

リーダーシップ

PM理論

1966年に日本の社会心理学者・三隅二不二（みすみじゅうじ）氏によって提唱されたリーダーの行動理論

リーダーシップにおいて

- ① **P** : 目標達成機能（Performance）を重視
- ② **M** : 集団維持機能（Maintenance）を重視

P と **M** の **2 軸** で定義している

リーダーシップ

P : 目標達成機能
(Performance)



成果をあげる

M : 集団維持機能
(Maintenance)



集団をまとめる

ライオンズに
求められているリーダーとは？

リーダーシップ

①一般的な企業



支配型
リーダーシップ

②ライオンズ



サーバント・
リーダーシップ

ライオンズのリーダーシップ

サーバント・リーダーシップ

リーダーシップ

ライオンズのリーダーは、奉仕するリーダー

サーバント・リーダーシップ

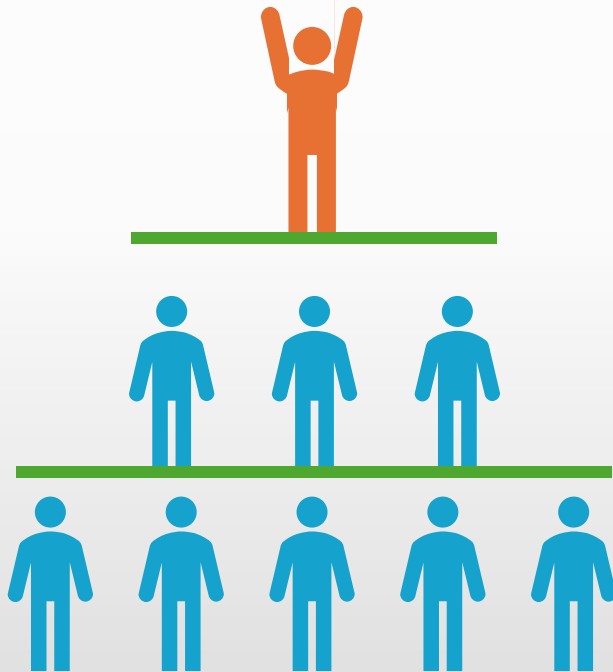
まず部下に奉仕し
その後、部下を導く

支援型・対話型

ロバート・グリーンリーフ博士（1904-1990）

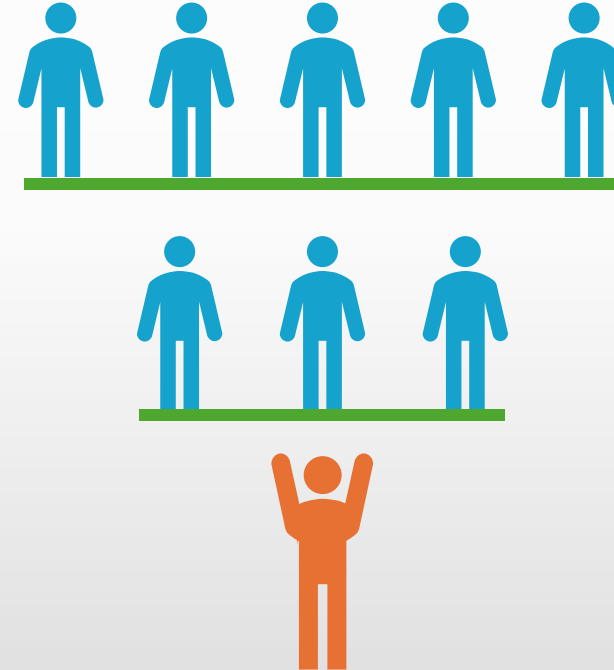
リーダーシップ

従来の 支配型リーダー



リーダーのために部下がいる

次世代 サーバント・リーダー



部下を支えるためにリーダーがいる

リーダーシップ

ライオンズのリーダーシップ

サーバント・リーダーシップ

感謝と奉仕の気持ちをもってメンバーに接し、
どうすればメンバーの持つ力を
最大限に発揮できるかを考え、
その環境づくりに邁進するリーダー

337-D 地区が目指す

真のリーダーの条件

- ① ライオンズの歴史・理念などを理解し、信念・使命感をもっている

ライオンズクラブを知る

ライオンズクラブを知る

ライオンズクラブの歴史

ライオンズクラブとは世界最大かつ最も活動的な社会奉仕団体です。
ライオンズクラブは**創立者メルビン・ジョーンズ**により**1917年**、**アメリカイリノイ州のシカゴ市**で誕生しました。

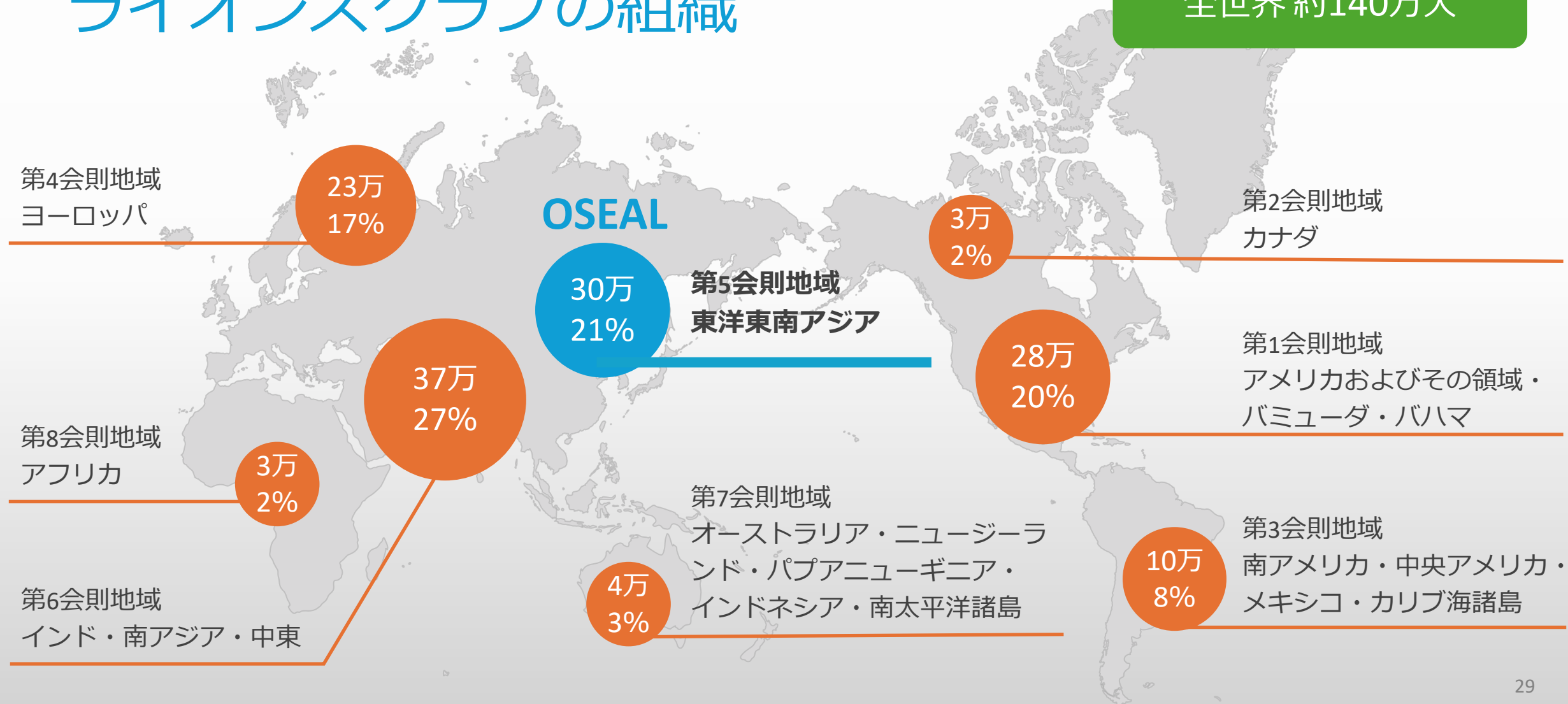
メルビン・ジョーンズは実業家の集まりが単なる商売上や社交上の集まりにとどまらず、**社会のために有益な団体とならないだろうか**と考え、その呼びかけに賛同した人々により最初の会議がもたれ、ここにライオンズクラブが生まれました。

必携 P17

ライオンズクラブを知る

ライオンズクラブの組織

全世界 約140万人



世界最大の奉仕団体

- 200を超える国と地域
- 約50,000のクラブ
- 約140万人の会員

ライオンズクラブ国際協会337-D地区

- 95クラブ

(鹿児島R69/沖縄R26)

- 2,069人の会員

(鹿児島R1391名/沖縄R678名)

2025年2月末現在

国際協会グローバル重点分野

2億人以上に奉仕

- | | |
|------------|--------|
| ① 視力保護 | ⑤ 糖尿病 |
| ② 青少年の健全育成 | ⑥ 小児がん |
| ③ 災害援助 | ⑦ 環境保全 |
| ④ 人道支援 | ⑧ 食糧支援 |

ライオンズクラブを知る



Lions Clubs International
FOUNDATION

ライオンズクラブ国際財団（LCIF）

支援を必要とする世界

世界には課題が山積しています。

しかし、ニーズがあるところに、ライオンズがいます。

過去の100年よりも、一層ライオンズの奉仕が求められています。

ライオンズクラブを知る



Lions Clubs International
FOUNDATION

支援を必要とする世界



はしかで、毎日**245人**が
命を落としています



毎晩、**8億人**以上の人々が
空腹状態で眠りにつきます



2025年までに、世界人口の
半分が水不足に



3人に1人の子どもが
いじめを受けています



毎年、自然災害が**15%**増え、
人々の家や仕事、命を奪っています



4億人が糖尿病に罹患しており、
2040年までに約6億人に急増します



2分に1人の子どもが、
がんの診断を受けています



2億5,300万人が失明または視覚障害
2050年までに3倍に増えると予測

SDGsに貢献



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

337-D 地区が目指す

真のリーダーの条件

- ① ライオンズの歴史・理念などを理解し、信念・使命感をもっている

ライオンズクラブを知る

- ① ライオンズの歴史・理念などを理解し、信念・使命感をもっている



ライオンズクラブ国際協会という
組織の一員としての**自覚**と
世界最大の奉仕団体としての**誇り**

337-D 地区が目指す

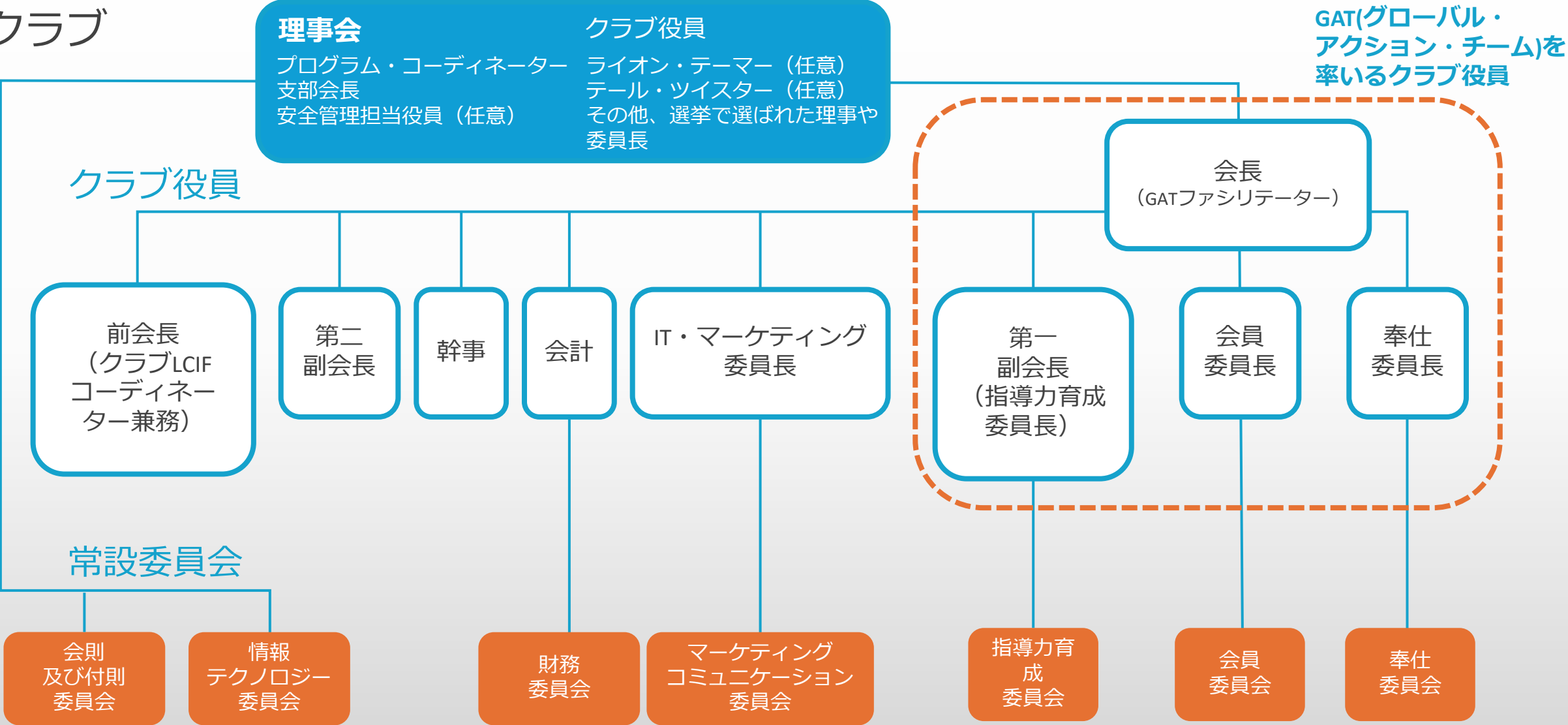
真のリーダーの条件

- ② 目標・行動計画に対し、
組織が有機的に機能するよう
しっかりマネージメントできる

GATとリーダーシップで
ライオンズを集団から組織へ

GATを理解し 組織運営に活用する

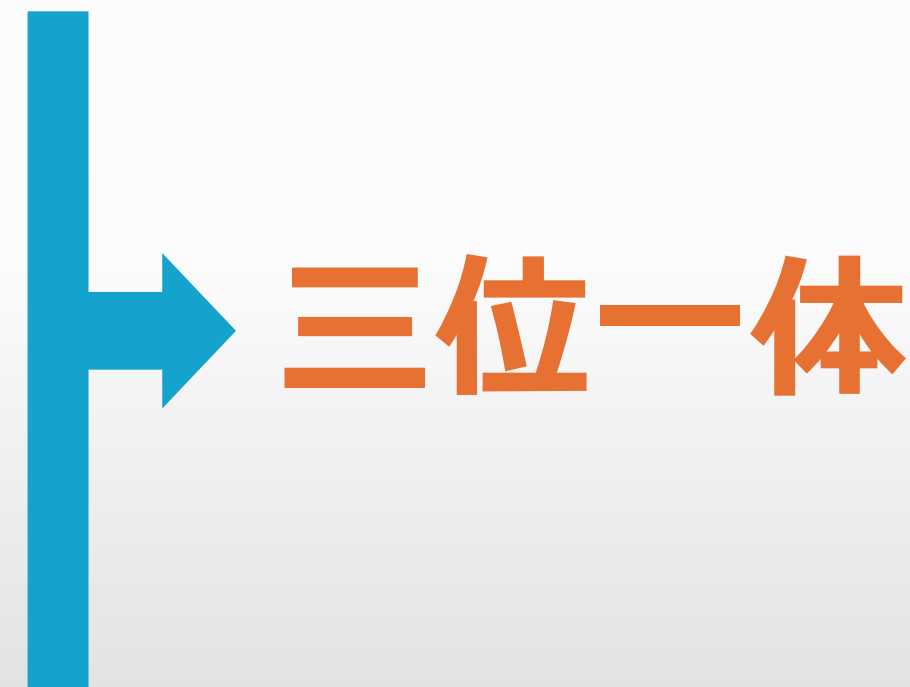
クラブ



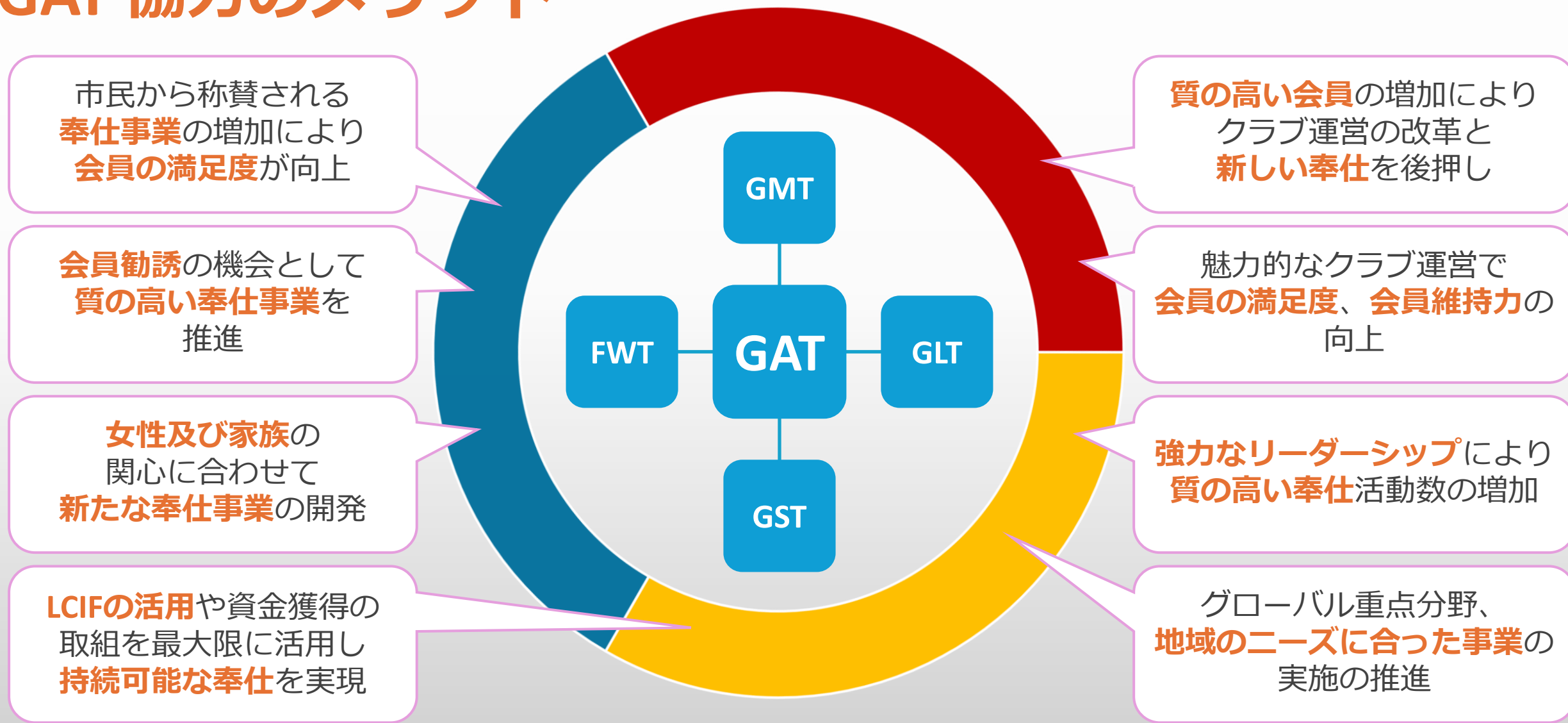
① 指導力育成 (GLT)

② 会員増強 (GMT)

③ 奉仕 (GST・FWT)



GAT 協力のメリット



例

指導力育成（GLT）



誰もが認める素晴らしいリーダー



会員増強（GMT）・魅力的な奉仕（GST）

GAT会議

クラブ会長 GATファシリテーター（議長）

第1副会長 GLT 運営系

会員委員長 GMT 会員増強

第2副会長 GST 事業系

幹事

事務・調整役

GAT会議は企業の幹部会議

ライオンズ
GAT会議

企業
幹部会議

クラブ会長

社長

第1副会長

営業部長

会員委員長

リクルート部長

第2副会長

製造部長

幹事

総務部長

GAT会議の実施

- ① クラブ目標、事業などの進捗状況のチェック
- ② 会員増強、退会者防止、人材育成
- ③ クラブ内の問題点の共有と解決
- ④ アクティビティやクラブの諸規定の見直し
- ⑤ クラブのビジョン、将来について

ローテーション制度の廃止の傾向



適材適所の役職



スペシャリストの育成・発掘

GAT活用のメリット

今までのライオンズクラブは
単年度制と**縦割り組織**と**ローテーション制**



長期的視点と**横の繋がり**・**適材適所の役職**で
クラブの事業・運営を**戦略的**に行うことができる

337-D 地区を目指す

真のリーダーの条件

- ③ 会員に対して、
常に感謝の気持ちを持ち、
励ましや、支援・ケアを怠らない

- ③ 会員に対して、
常に感謝の気持ちを持ち、
励ましや、支援・ケアを怠らない



**会員の資質や
満足度向上・組織の維持**

337-D 地区を目指す

真のリーダーの条件

- ④ 先見性があり、
危機や変化に対して、柔軟に対応できる

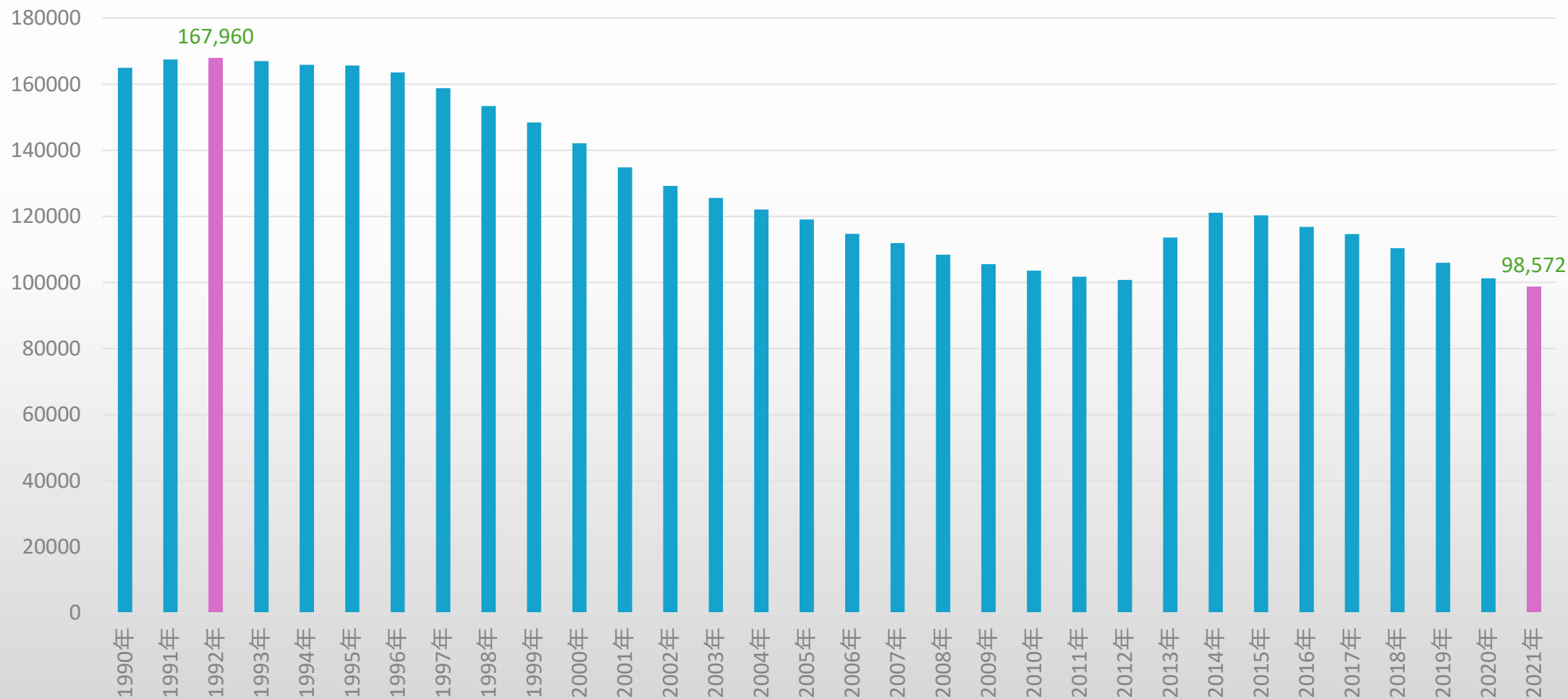
ライオンズの危機



会員の減少

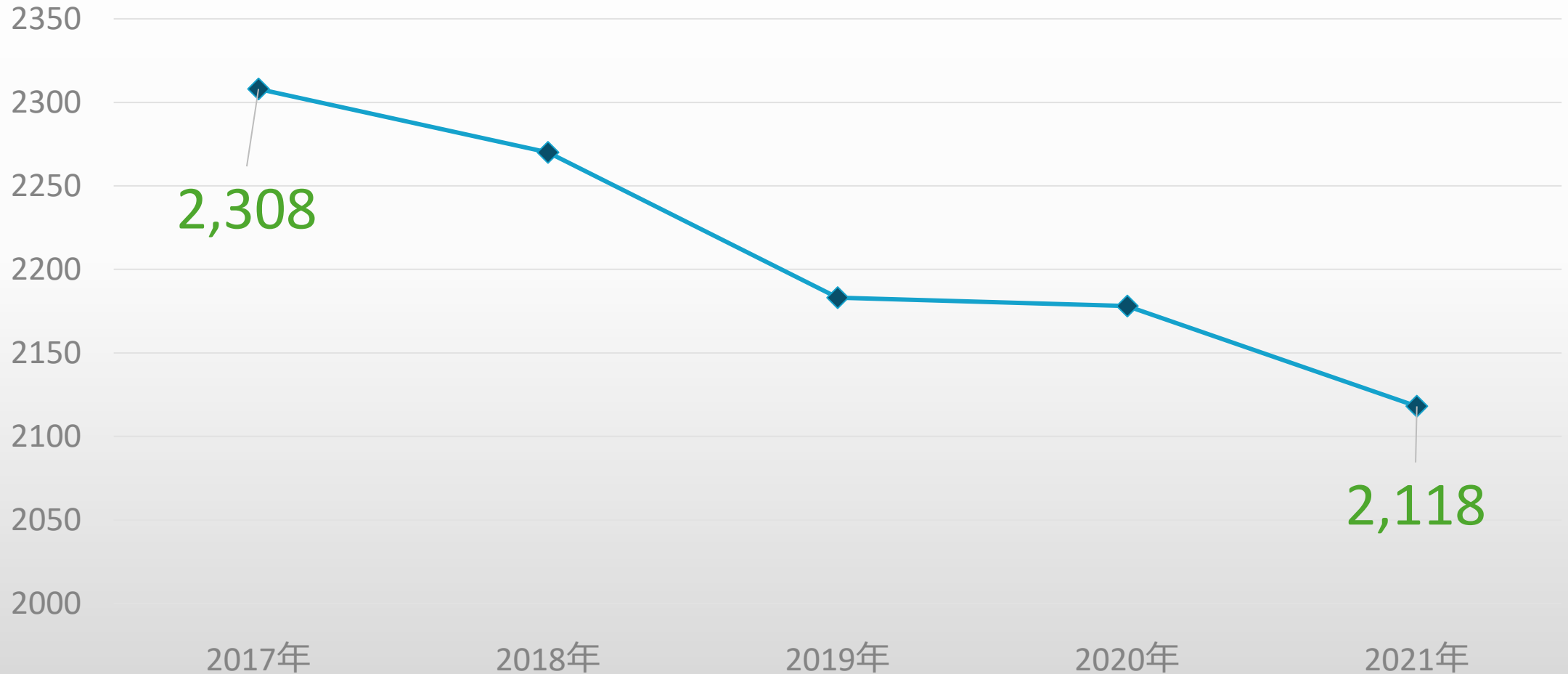
ライオンズの危機

日本 各年度末の会員数



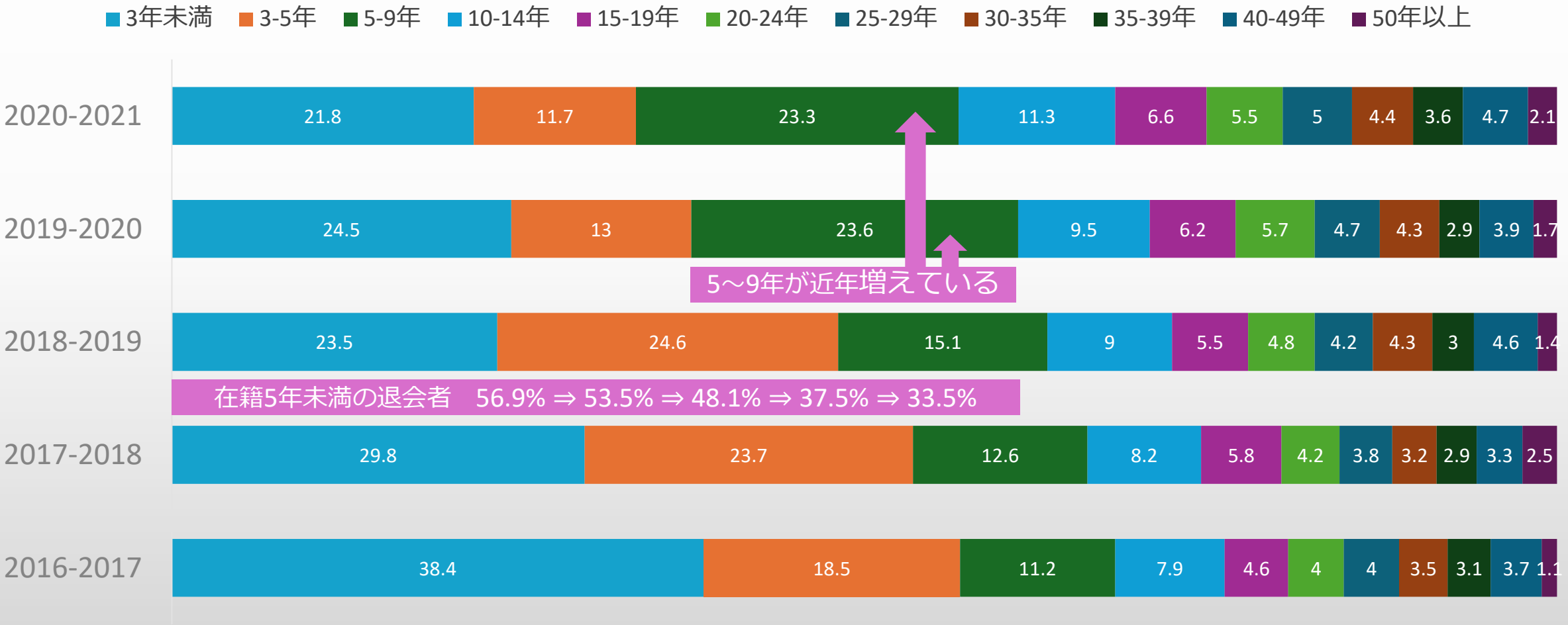
ライオンズの危機

337-D地区 会員数の推移（基準月：6月）



ライオンズの危機

退会した会員の在籍年数



ライオンズの危機



中堅の会員の減少傾向

中堅の会員の減少傾向



ライオンズクラブに魅力がない

人口減少、地球環境・社会問題山積

- ① 世代間の価値観の違い
- ② 循環再生型社会 **SDGs**
- ③ 多様性 **ダイバーシティ**



時代の価値観の変化に対応

世界最大の奉仕団体である
ライオンズクラブが、今
世界から問われている

2022年からスタート

GMA

グローバル・メンバーシップ・アプローチ

会員増強・会員満足度プログラム

GMA

グローバル・メンバーシップ・アプローチ

5年計画の3年目に突入



ライオンズクラブを再構築

GMA

グローバル・メンバーシップ・アプローチ



ライオンズの変革

これからのライオンズの方角性

- ① 行政との連携・街づくりに貢献する奉仕（**地域社会とのつながり**）
- ② 多様な会員の在り方（**クラブ支部**・学生会員）
- ③ **次世代リーダー**の発掘・育成（研修・ワークショップ・交流）
- ④ 魅力的な次世代奉仕で**ブランド力向上**
- ⑤ **IT化・SNS**の活用推進
- ⑥ クラウドファンディング（新しい資金獲得事業）
- ⑦ ローテーションの廃止（適材適所・スペシャリストの育成）
- ⑧ 会費の見直し

これからのライオンズの方方向性

- ④ 先見性があり、
危機や変化に対して、柔軟に対応できる



**変革を恐れず、
新しいことに果敢にチャレンジする**

337-D 地区を目指す

真のリーダーの条件

- ⑤ 継続的に良好な人間関係の構築ができる

⑤ 継続的に良好な人間関係の
構築ができる



誰からも愛され、信頼されるリーダー

退会の理由は何でしょうか？

尊敬できる人が少ない

派閥がある

ステイタスを感じない

例会がだらだらして
面白くない

魅力的な奉仕活動をしていない

会費が高い

イメージが悪い

品位が感じられない

GLT

グローバル指導力育成



真のリーダーへ！



世界最大の奉仕団体としての誇りを胸に
真のリーダーを目指して頑張りましょう。

皆様方のご活躍を期待しております。

We Serve